

Catalyst 6500 コンテント スイッチ モジュール ソフトウェアのアップグレード

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[アップグレードの前に](#)

[Supervisor Engine ブートフラッシュからのアップグレード](#)

[PCMCIAカードからのアップグレード](#)

[外部TFTPサーバからCSM をアップグレードする場合](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、次に示す、コンテンツ スイッチング モジュール (CSM) をアップグレードするための 3 つの可能な方法について説明します。

- Supervisor Engine ブートフラッシュからのアップグレード
- PCMCIAカードからのアップグレード
- 外部 TFTPサーバからの CSM のアップグレード

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

アップグレードの前に

1. コマンドはすべて、スーパーバイザに接続されているコンソールから入力します。
2. アップグレードを実行する際には、1つの設定コマンドを1行ごとに入力してください。
3. アップグレード作業が完了したら、exit を入力してスーパーバイザのプロンプトに戻ります。

新しいソフトウェア リリースにアップグレードする際には、Cisco IOS(R) ソフトウェア イメージをアップグレードする前に CSM イメージをアップグレードする必要があります。この通りに行わないと、スーパーバイザ エンジンが CSM を認識できなくなります。この場合、Cisco IOS イメージをダウングレードし、CSM イメージをアップグレードしてから、再度 Cisco IOS イメージをアップグレードする必要があります。

アップグレード手順の一環として CSM とのセッションを確立した際には、exit と入力してセッションを終了する必要があります。セッションを終了しないままで Cat6k から CSM を削除すると、CSM を設定するための IP SLB コマンドを発行できなくなります。この問題を解決するには、スーパーバイザをリセットしなくてはなりません。

Supervisor Engine ブートフラッシュからのアップグレード

このプロシージャはスーパーバイザからのアップグレードを行う方法を起動しますフラッシュするを記述します。

[イメージをブートフラッシュにロードする方法については、「Catalyst 6500 シリーズ スーパーバイザ エンジンのフラッシュ PC カードの取り付けガイド」を参照してください。](#)

CSM イメージがスーパーバイザのブートフラッシュにあれば CSM にブートフラッシュから CSM イメージをロードする方法を、プロシージャは下記の記述します。

1. **tftp-server sup-bootflash** の発行によってブートフラッシュからイメージを供給することを TFTPサーバが可能にしてください: **filename** コマンドを発行します。

```
cat#conf t cat(config)#tftp-server sup-bootflash:c6slb-apc.2-1-0.bin cat(config)#
```
2. Supervisor Engine と CSM 間のセッションを設定して下さい。正しいスロットを判別する **show module** コマンドを発行して下さい。

```
cat#show module Mod Ports Card Type Model Serial No. -----  
----- 1 2 Cat 6k sup 1 Enhanced  
QoS (Active) WS-X6K-SUP1A-2GE SAD05020E10 2 48 48 port 10/100 mb RJ45 WS-X6348-RJ-45  
SAL05073TGR 3 0 SLB Application Processor Complex WS-X6066-SLB-APC SAD051102E1
```
3. 前のコマンドがスロット 3 の SLB モジュールを表示するものであるので、そのモジュールにセッションを開いて下さい。

```
cat#session slot 3 processor 0 The default escape character is Ctrl-^, then x. You can also  
type 'exit' at the remote prompt to end the session Trying 127.0.0.30 ... Open  
www.wwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwww www.C o n t e n t w www.S w i t c h i n g w www.M o d u  
l e w www.wwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwwww
```
4. **upgrade ipaddress filename** コマンドの発行によって Supervisor Engine から CSM にイメージをロードして下さい。

```
CSM>  
CSM> upgrade 127.0.0.12 c6slb-apc.2-1-0.bin 127.0.0.12 = 12 if the supervisor engine is  
installed in chassis slot 1 127.0.0.22 = 22 if the supervisor engine is installed in  
chassis slot 2 Upgrading System Image 0 Laminar ExImage Apr 13 2001 R|W\  
Reading:lam_ppc.bin..DONE Writing:lam_ppc.bin..DONE Read 13 files in download image.  
(9,0,0) Saving image state for image 0...done. CSM> exit Good Bye. [Connection to  
127.0.0.30 closed by foreign host] cat#
```

5. CSM を循環させる電力またはスーパーバイザエンジンコンソールの **power cycle module 3** コマンドの発行によって CSM をリブートして下さい。 `cat(config)#power cycle module 3`

PCMCIAカードからのアップグレード

このプロシージャは Supervisor Engine で挿入される取り外し可能なフラッシュ (PCMCIA) カードからの CSM アップグレードを行う方法を記述します。

1. **tftp-server slot0:**の発行によって取り外し可能なフラッシュカードからイメージを供給することを TFTPサーバが可能にして下さい **filename** コマンドを発行します。
`cat#conf t cat(config)#tftp-server slot0:c6slb-apc.2-1-0.bin`
2. Supervisor Engine と CSM 間のセッションを設定して下さい。 `cat#session slot 3 processor 0`
3. アップグレードスロットの発行によって Supervisor Engine から CSM にイメージをロードして下さい: **filename** コマンドを発行します。 `CSM> upgrade slot:c6slb-apc.2-1-0.bin`
4. CSM を循環させる電力またはスーパーバイザエンジンコンソールの **power cycle module 3** コマンドの発行によって CSM をリブートして下さい。 `cat(config)#power cycle module 3`

外部TFTPサーバからCSMをアップグレードする場合

このプロシージャは外部 TFTPサーバからの CSM アップグレードを行う方法を記述します。

1. TFTP からの CSM イメージのダウンロードのために、スーパーバイザエンジンに VLAN を作成します。既存の VLAN を使用することもできます。
`cat(config)#inter vlan 100 cat(config-if)#ip address 172.17.63.180 255.255.255.192`
2. この VLAN にインターフェイスを追加します。
`cat(config)#interface fastEthernet 2/4 cat(config-if)#switchport cat(config-if)#switchport access vlan 200 cat(config-if)#no shut`
3. ip slb vlan client と gateway を設定します。
`cat(config)#ip slb vlan 100 client cat(config-slb-vlan-client)#ip address 172.17.63.217 255.255.255.192 cat(config-slb-vlan-client)# gateway 172.17.63.193`
4. スーパーバイザエンジンと CSM との間のセッションを設定します。 `cat#session slot 3 processor 0`
5. **upgrade ipaddress filename** コマンドの発行によってイメージをアップグレードして下さい。
`CSM> upgrade 171.70.32.109 c6slb-apc.2-1-0.bin Upgrading System Image 1 Laminar ExImage Apr 13 2001 R|W| Reading:lam_ppc.bin..DONE Writing:lam_ppc.bin..DONE Read 13 files in download image. (9,0,0) Saving image state for image 1...done. CSM>`

トラブルシューティング

トレースバックメッセージに見る場合、次のそれと先行しているバージョン mismatches を Cisco IOSバージョンは不正確であり、同じようなアップグレードする必要があります。

```
d18h: %SNMP-5-MODULETRAP: Module 3 [Up] Trap
4d18h: %CSM_SLB-3-VERMISMATCH: Image version mismatch:
4d18h: %OIR-SP-6-INSCARD: Card inserted in slot 3, interfaces are now online
4d18h: %ALIGN-3-SPURIOUS: Spurious memory access made at 0x60183E0C reading 0x3
4d18h: %ALIGN-3-TRACE: -Traceback= 60183E0C 60182D84 60176864 60176BF0 60176E984
4d18h: %ALIGN-3-TRACE: -Traceback= 60183F5C 60182D84 60176864 60176BF0 60176E984
```

4d18h: %ALIGN-3-TRACE: -Traceback= 60183E0C 60182CE8 60C101AC 60176EF0 6056D0800

4d18h: %ALIGN-3-TRACE: -Traceback= 60183F5C 60182CE8 60C101AC 60176EF0 6056D0800

cat#

[関連情報](#)

- [Catalyst 6000 ファミリ コンテント スイッチ モジュールのインストールと設定ガイド](#)
- [Content Switching Module サポート](#)
- [Content Switching Module Software Download ページ \(\[登録ユーザのみ\]\(#\) \)](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)